

# 都民の城（仮称）改修基本計画 中間のまとめ(改訂版)【概要】

## I 旧こどもの城の概要

### ≪建築概要≫

所在地：渋谷区神宮前五丁目53番1号

敷地面積：9,924.62㎡

延床面積：41,699.87㎡

階数：地上13階・地下4階

竣工年月：昭和60年9月（築34年）

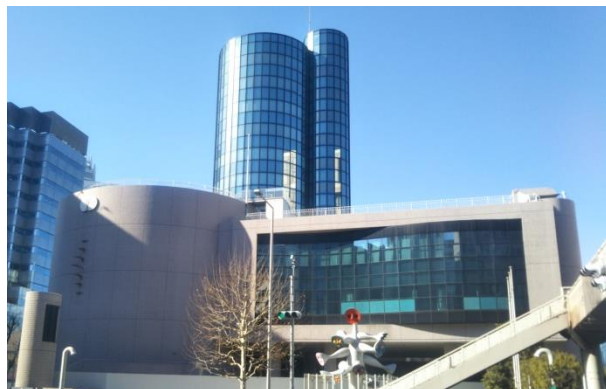
### ≪経緯≫

昭和60年11月 「こどもの城」開館

平成27年3月 「こどもの城」閉館

令和元年9月 東京都が取得

### ≪施設外観≫



## II 都民の城(仮称)改修基本計画策定について

東京都は、旧こどもの城の既存建物を誰もが利用できる施設へとリノベーションし、「都民の城(仮称)」として活用するため、改修基本計画の策定を進めております。その中で、令和元年11月には「中間のまとめ」を公表し、パブリックコメントとして意見を募集致しましたが、この度、概算工事費を追記した改訂版を公表し、改めて意見を募集致します。

## III 改修後の目指す姿

### 遊び・学び・仕事を通じて、子供をはじめとした都民が交流し、成長できる場

#### 遊び

- 新たな体験や仲間づくりに繋がる遊びの場
- 誰もが利用できるスポーツ活動の場
- 豊かな感性を育む創造・表現の場

※STEAM教育  
Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics等の各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育  
出典：新しい時代の初等中等教育の在り方について（平成31年4月17日 中央教育審議会 諮問）

#### 交流・成長

- 企業の働き方改革の相談支援
- 女性など多様な人材の活躍に向けた相談支援
- コンテンツ産業等の創業支援

- STEAM教育※プログラム
- 福祉人材確保・育成等の推進
- 女性経営者向けセミナー開催等
- シニア向け学習講座、多摩産材PR

#### 仕事

#### 学び

#### 支援

集約されたサービスで、遊び・学び・仕事を「支える」

## IV 整備方針・施設利用イメージ

改修にあたっては、都民の城（仮称）が、当面の間の活用予定であることから、改修工事費を最小限に抑えることを前提とし、既存建物を可能な限り活かすとともに、旧劇場部分の機能縮小や、地下2階プール施設の廃止等を検討します。

### 遊び

**遊びを入口に、社会を  
生き抜く力を身につける場**

新たな体験・仲間づくりの場やスポーツ施設等を設置し、様々なプログラムを提供することで、楽しみながら体づくりやスキル・能力・豊かな感性が身につく施設

### 学び

**あらゆる世代に対応した  
学びを提供する場**

子供向けの体験・教育プログラムや、福祉人材・女性経営者への研修、100歳まで学べる環境など、あらゆる世代に対する学びを提供する施設

### 仕事

**これからの時代に向けた  
仕事を応援する場**

グローバル化進展、人手不足深刻化に対応するため、創業活発化や生産性向上、人材の活躍を支援し、東京の経済の持続的成長を支える施設

### 多目的ホール(旧青山劇場・旧青山円形劇場)

舞台芸術の創造・発信地としての「劇場」から、芸術文化活動等に幅広く応える「多目的ホール」へ改修

### 賑わい施設

レストラン・カフェの設置により利便性向上、広場(有効空地)の活用による開放性の確保や賑わい創出

13F	高層部 仕事と学びを 中心とする エリア
12F	
11F	
10F	
9F	
8F	
7F	
6F	

5F	低層部 遊びを中心とするエリア	屋上
4F		
3F		
2F	エントランスエリア	多目的 ホール
1F		
B1		
B2	スポーツ施設/駐車場	
B3	駐車場	
B4		

## V 概算工事費

新築当時の初期建設工事費を基に、工事単価の補正、想定改修範囲や見積金額を用いて積算しています。今後、設計等を通じて改修内容の精査に努めてまいります。

**約136億円(税別)** 内訳：建築・設備(舞台除く)約103億円、舞台設備約33億円

## VI 今後の事業スケジュール(予定)

(年度)

令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
基本計画	設計等・改修工事			供用開始
運営に関する検討				

※供用期間は、周辺都有地との一体活用の検討状況を踏まえ調整(最短で令和11年まで)